

愛知県岡崎市における基本計画の概要

計画のポイント

岡崎市は、徳川家康公ゆかりの歴史文化資産や桜、中心部を流れる清流と豊かな水辺空間、額田地区の自然など多くの観光資源を有しており、年間約600万人の観光客が訪れる。

本計画では、新たに整備するコンベンション施設を核に、岡崎城や岡崎おうはんをはじめとする地域資源を活用した観光振興、ナイトタイムエコノミーの充実、MICE誘致につながる新たなコンテンツの創出を図り、滞在時間の延長による観光消費額の底上げを目指す。また、特徴ある岡崎ならではの観光まちづくりに資する事業者へ支援を講じることで、地域経済の活性化や市民の暮らしの質の向上を図り、西三河地域の暮らしの中核を担う都市として、地域内外への経済の好循環を目指す。

促進区域

愛知県岡崎市

経済的効果の目標

1件あたり平均8,000万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を3件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.4倍の波及効果を与え、促進区域で3億3,600万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること】

- ・徳川家康公生誕の地・岡崎城などの地域資源を活用した観光まちづくり分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：7,683万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：5.0%増加 ●雇用者数：1.5%増加

制度・事業環境の整備

- ・地方創生推進交付金の活用
- ・MICEの推進
- ・岡崎市が保有する公共データの逐次開示
- ・相談窓口の設置
- ・人材確保の支援

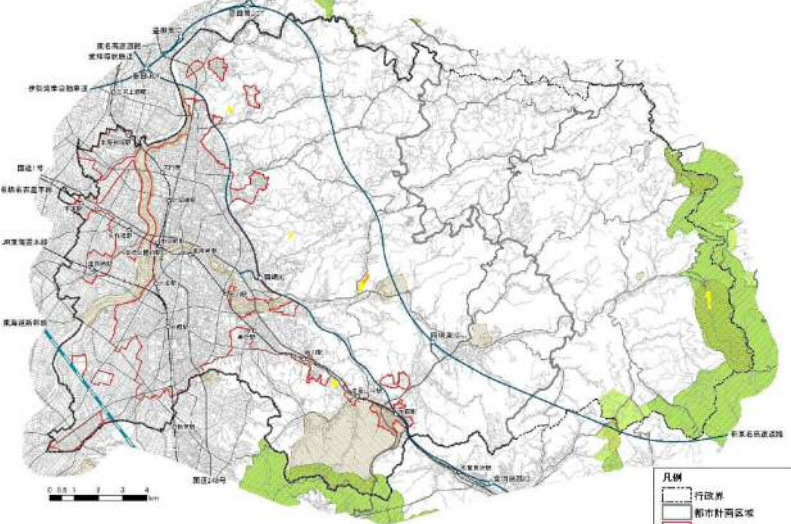
地域経済牽引支援機関

岡崎商工会議所、一般社団法人岡崎市観光協会、地域の金融機関

計画期間

計画同意の日（令和2年3月19日）から令和6年度末日まで

《促進区域図》



《岡崎城》



《岡崎おうはん》



《大樹寺》

《花火大会》